

秋田県三種町下岩川地域における モデル事業(地域管理構想)の取組状況

- R5年度より、地域管理構想のモデル事業の取組を開始。R6年度中に策定予定
- 農地・山林を中心に土地利用の現状把握と将来構想をデジタルマップ構築により推進中

■ **対象地域**: 秋田県三種町下岩川地区

■ **地区概要**

人口960人、高齢化率49.3%の中山間地域。1ha区画の圃場整備済み水田と小区画農地が併存し、周囲の森林には財産区が管理する共有林がある。農村RMO設立を検討中。

■ **検討体制**

下岩川地域力推進委員会等の地元組織、三種町、持続可能な地域社会総合研究所(持続地域総研)、秋田県立大学

■ **地域でのモデル事業以前の取組**

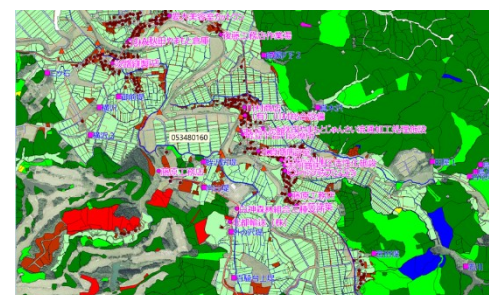
R4年度: 地元組織、三種町、持続地域総研、秋田県立大学で連携し、デジタルマップの基礎情報を整備(農地、森林、家屋等)

■ **取組の概要、予定**

R5.8月: 地域内の小・中学生を中心に、地域の将来像を検討する「レゴワークショップ」を開催

R5.10月~: 中心部の赤川地区において、農地の詳細情報(管理者年齢や水利状況)や集水域の森林情報等を入れて、10年後の土地管理構想を検討するワークショップを開催予定(3回程度)

→今後の農地の「地域計画」策定や農村RMO設立等に活用予定



整備されているデジタルマップ



8月21日開催のレゴワークショップ